

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-027386

(43)Date of publication of application : 25.01.2002

(51)Int.Cl.

H04N 5/907
G06F 17/30
// G06F 3/14

(21)Application number : 2000-203797

(71)Applicant : NIKON CORP

(22)Date of filing : 05.07.2000

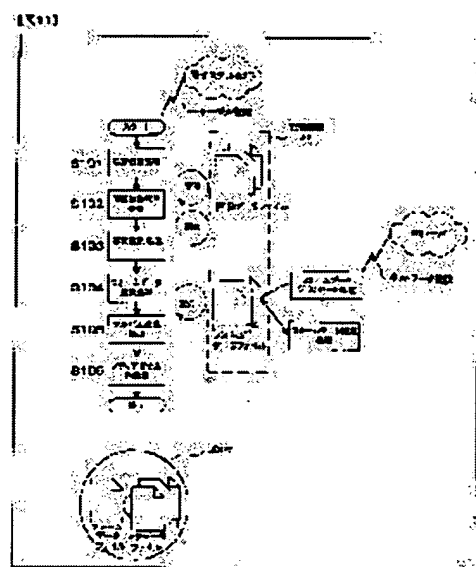
(72)Inventor : MIYAMOTO AKIRA

(54) RECORDING MEDIUM AND APPARATUS FOR MANAGING DATA FILE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To record the name of a form data file being referred at the time of outputting an image data file when a corresponding meta-data file is generated.

SOLUTION: A personal computer 2 (Fig. 1) receives an image data file from an electronic still camera (Fig. 1) and records it in a recorder 22 (Fig. 1) (S101). The personal computer 2 (Fig. 1) sorts and arranges the image data file (S102). An operator selects the image data file (S103) and then selects a form data file (S104). Subsequently, the personal computer 2 (Fig. 1) generates a meta-data file corresponding to the image data file (S105). The image data file includes the names of image data file and form data file. The personal computer 2 (Fig. 1) records the meta-data file and the form data file on a CD 27 (Fig. 1) (S106). When an operator sets the CD 27 (Fig. 1) in the personal computer 2 and designates display of a reproduced image, the reproduced image is presented on a display 25 in a display layout described in the form data file.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-27386

(P2002-27386A)

(43) 公開日 平成14年1月25日 (2002.1.25)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マコ-ド*(参考)
H 0 4 N 5/907		H 0 4 N 5/907	B 5 B 0 6 9
G 0 6 F 17/30	2 3 0	G 0 6 F 17/30	2 3 0 Z 5 B 0 7 5
// G 0 6 F 3/14	3 1 0	3/14	3 1 0 C 5 C 0 5 2

審査請求 未請求 請求項の数7 O L (全 18 頁)

(21) 出願番号 特願2000-203797(P2000-203797)

(22) 出願日 平成12年7月5日(2000.7.5)

(71) 出願人 000004112

株式会社ニコン

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

(72) 発明者 宮本 亮

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 株式会社ニコン内

(74) 代理人 100084412

弁理士 永井 冬紀

Fターム(参考) 5B069 BA03 FA03

5B075 ND06 NK46 PP13 PQ02

5C052 AA02 GA02 GA06 GB06 GC04

GE06 GE08

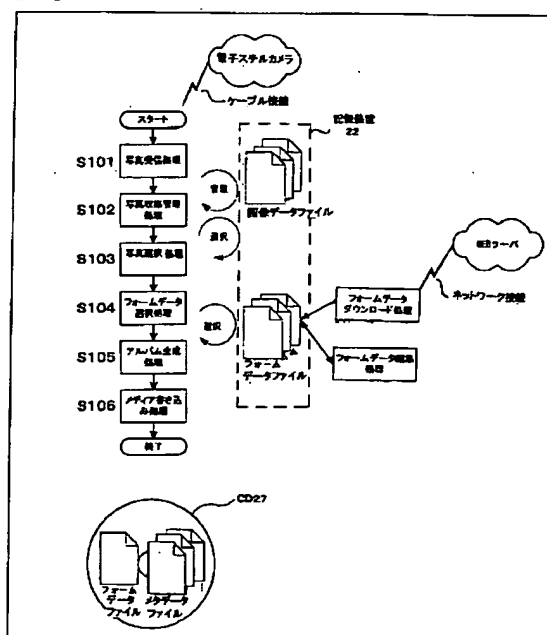
(54) 【発明の名称】 データファイル管理用記録媒体およびデータファイル管理装置

(57) 【要約】

【課題】 画像データファイルに対応するメタデータファイルを生成するとき、画像データファイルの出力時に引用するフォームデータファイル名を記録するようにする。

【解決手段】 パソコン2(図1)が電子スチルカメラ1(図1)から画像データファイルを受信して記録装置22(図1)に記録する(S101)。パソコン2(図1)が画像データファイルを分類、整理する(S102)。操作者が画像データファイルを選択する(S103)。操作者がフォームデータファイルを選択する(S104)。パソコン2(図1)が画像データファイルに対応するメタデータファイルを生成する(S105)。メタデータファイルには、画像データファイル名とフォームデータファイル名が含まれる。パソコン2(図1)がメタデータファイルとフォームデータファイルをCD27(図1)に記録する(S106)。操作者がCD27(図1)をパソコン2にセットして再生画像の表示を指示すると、フォームデータファイルに記述されている表示レイアウトで再生画像がディスプレイ装置25に表示される。

【図11】



【特許請求の範囲】

【請求項1】情報データファイルと、前記情報データファイルの属性情報が記録された属性データファイルとを用いて所定の処理を行うプログラムが格納されているデータファイル管理用記録媒体において、前記情報データファイルの出力形式に関する情報を少なくとも1つの出力形式データファイルに記録する出力形式データファイル記録処理と、
少なくとも前記情報データファイルの内容に関する情報と、前記出力形式データファイルの特定に必要な情報とを前記属性データファイルに記録する属性データファイル記録処理と、
前記出力形式データファイルの特定に必要な情報により特定される前記出力形式データファイルに基づいて、前記情報データファイルを出力する出力処理とを行うプログラムが格納されていることを特徴とするデータファイル管理用記録媒体。

【請求項2】請求項1に記載のデータファイル管理用記録媒体において、

複数の前記出力形式データファイルからいずれか1つの出力形式データファイルを選択する選択処理をさらに有し、

前記属性データファイル記録処理は、前記選択処理で選択された出力形式データファイルを特定するために必要な情報を前記属性データファイルに記録することを特徴とするデータファイル管理用記録媒体。

【請求項3】請求項2に記載のデータファイル管理用記録媒体において、

前記選択処理は、前記情報データファイルの内容に関する情報に応じて前記出力形式データファイルを選択することを特徴とするデータファイル管理用記録媒体。

【請求項4】請求項2に記載のデータファイル管理用記録媒体において、

前記出力形式データファイルを選択するための選択入力処理をさらに有し、

前記選択処理は、前記選択入力処理により入力された出力形式データファイルを選択することを特徴とするデータファイル管理用記録媒体。

【請求項5】請求項1～4のいずれかに記載のデータファイル管理用記録媒体において、

前記情報データファイルはイメージデータが格納されているファイルであり、

前記属性データファイルはメタデータが格納されているファイルであり、

前記出力形式データファイルはフォームデータが格納されているファイルであることを特徴とするデータファイル管理用記録媒体。

【請求項6】請求項1～5のいずれかに記載のデータファイル管理用記録媒体において、

前記所定の処理は、電子アルバム用の処理であることを

特徴とするデータファイル管理用記録媒体。

【請求項7】情報データファイルと、前記情報データファイルの属性情報が記録された属性データファイルとを用いて所定の処理を行うデータファイル管理装置において、

前記情報データファイルの出力形式に関する情報を出力形式データファイルに記録する出力形式データファイル記録手段と、

少なくとも前記情報データファイルの内容に関する情報とともに、前記出力形式データファイルの特定に必要な情報を前記属性データファイルに記録する属性データファイル記録手段と、

前記出力形式データファイルの特定に必要な情報により特定される前記出力形式データファイルを用いて、前記情報データファイルを出力する出力手段とを備えることを特徴とするデータファイル管理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、画像ファイルなどの情報データを管理し、情報データによる再生画像を表示するデータファイルの管理用プログラムが格納された記録媒体、情報データを管理し、情報データによる再生画像を表示するデータファイル管理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】電子カメラでCF（コンパクトフラッシュ（登録商標））カードなどの記録媒体に記録される画像データは、所定のアプリケーションプログラムが実行されるパソコンなどに伝送され、パソコンに接続されているデータ記録装置に書き込まれる。記録装置に書き込まれた画像データは、パソコンで所定のアプリケーションプログラムを実行することにより、データ記録装置から読み出される。読み出された画像データは、パソコンに接続されているディスプレイ装置などの表示装置で表示されたり、パソコンに接続されている出力装置で印刷される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】たとえば、画像データによる再生画像をディスプレイ装置に表示させるとき、ディスプレイ装置の表示エリアのどの位置に再生画像を表示するかを決定する表示条件は、パソコンで実行されるアプリケーションプログラムによってあらかじめ指定されている。したがって、ディスプレイ装置に表示される再生画像の表示位置を変更するためには、アプリケーションプログラムを別のプログラムに変更する必要があった。したがって、画像データによる再生画像の表示位置を自由に選択できるアプリケーションプログラムを用意しないと、再生画像をディスプレイ装置の任意の位置に表示させることが困難であった。

【0004】本発明の目的は、情報データの属性情報を用いて情報データに対する出力形式を決定するようにし

たデータファイルの管理用プログラムが格納された記録媒体を提供することにある。本発明の他の目的は、情報データの属性情報を用いて情報データに対する出力形式を決定するようにしたデータファイルの管理装置を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】一実施の形態を示す図1、11に対応づけて本発明を説明する。

(1) 請求項1に記載の発明は、情報データファイルと、情報データファイルの属性情報が記録された属性データファイルとを用いて所定の処理を行うプログラムが格納されているデータファイル管理用記録媒体に適用される。そして、この記録媒体には、情報データファイルの出力形式に関する情報を少なくとも1つの出力形式データファイルに記録する出力形式データファイル記録処理と、少なくとも情報データファイルの内容に関する情報と、出力形式データファイルの特定に必要な情報とを属性データファイルに記録する属性データファイル記録処理と、出力形式データファイルの特定に必要な情報により特定される出力形式データファイルに基づいて、情報データファイルを出力する出力処理とが格納される。

(2) 請求項2に記載の発明は、請求項1に記載のデータファイル管理用記録媒体において、複数の出力形式データファイルからいずれか1つの出力形式データファイルを選択する選択処理をさらに有し、属性データファイル記録処理では、選択処理で選択された出力形式データファイルを特定するために必要な情報を属性データファイルに記録することを特徴とする。

(3) 請求項3に記載の発明は、請求項2に記載のデータファイル管理用記録媒体において、選択処理によって、情報データファイルの内容に関する情報に応じて出力形式データファイルを選択することを特徴とする。

(4) 請求項4に記載の発明は、請求項2に記載のデータファイル管理用記録媒体において、出力形式データファイルを選択するための選択入力処理をさらに有し、選択処理では、選択入力処理により入力された出力形式データファイルを選択することを特徴とする。

(5) 請求項5に記載の発明は、請求項1～4のいずれかに記載のデータファイル管理用記録媒体において、情報データファイルをイメージデータが格納されているファイル、属性データファイルをメタデータが格納されているファイル、出力形式データファイルをフォームデータが格納されているファイルとしたことを特徴とする。

(6) 請求項6に記載の発明は、請求項1～5のいずれかに記載のデータファイル管理用記録媒体において、所定の処理を、電子アルバム用の処理としたことを特徴とする。

(7) 請求項7に記載の発明は、情報データファイルと、情報データファイルの属性情報が記録された属性データファイルとを用いて所定の処理を行うデータファイ

ル管理装置に適用される。そして、情報データファイルの出力形式に関する情報を出力形式データファイルに記録する出力形式データファイル記録手段21と、少なくとも情報データファイルの内容に関する情報とともに、出力形式データファイルの特定に必要な情報を属性データファイルに記録する属性データファイル記録手段21と、出力形式データファイルの特定に必要な情報により特定される出力形式データファイルを用いて、情報データファイルを出力する出力手段21、24とを備えることにより、上述した目的を達成する。

【0006】なお、上記課題を解決するための手段の項では、本発明をわかりやすく説明するために実施の形態の図と対応づけたが、これにより本発明が実施の形態に限定されるものではない。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施の形態を説明する。

ー第一の実施の形態ー

図1は、本発明によるデータファイル管理装置の第一の実施の形態である電子アルバム装置の概要を表す図である。図1において、電子アルバム装置を構成するパソコン(PC)2に、電子スチルカメラ1がIEEE-1394ケーブル3で接続されている。電子スチルカメラ1は、MPU11と、CFカード用スロット12aと、インターフェイス回路13と、撮像素子14とを有する。電子スチルカメラ1は、撮像素子14によって撮像される画像データ(イメージデータ)をJPEGなどの所定の形式で、CFカード用スロット12aに装着されているCFカード12に記録する。また、電子スチルカメラ1は、インターフェイス回路13およびIEEE-1394ケーブル3を介して、CFカード12に記録されている画像データをパソコン2へ送ることができる。電子スチルカメラ1の動作は、MPU11により制御される。

【0008】パソコン2は、MPU21と、記録装置22と、インターフェイス回路23と、表示回路24と、CD(コンパクトディスク)用ドライブ27aとを有する。電子スチルカメラ1から送られる画像データは、IEEE-1394ケーブル3およびインターフェイス回路23を介してパソコン2に取り込まれる。パソコン2に取り込まれた画像データは、記録装置22内の所定の記録領域に記録される。パソコン2の動作は、MPU21により制御される。

【0009】電子スチルカメラ1からパソコン2へ取り込まれた画像データは、パソコン2とビデオケーブル26を介して接続されるディスプレイ装置25に表示される。MPU21により制御される表示回路24が、ビデオケーブル26を介して映像信号を出力すると、ディスプレイ装置25が映像信号による再生画像を表示する。再生画像は、パソコン2と接続されている不図示の出力装置で印刷することもできる。パソコン2は、電子スチ

ルカメラ1で撮影された画像データを記録装置22の所定の記録領域に記録(保存)し、記録した画像データをディスプレイ装置25に表示する。このように、画像データに対して電子的にアルバム処理を行うことから、電子アルバム装置と呼ばれる。画像データをディスプレイ装置25に表示するために、後述する電子アルバム情報が生成される。生成された電子アルバム情報は、CD用ドライブ27aに装填されているCD27に記録される。

【0010】図2は、記録装置22に記録された画像データファイルに基づいて、ディスプレイ装置25に再生した表示画面の例を表す図である。図2(a)において、再生画像31は、記録装置22に記録された画像データファイルによる再生画像である。表示テキスト41は、再生画像31の説明をするテキストデータをテキスト表示したものである。表示画像51は、ディスプレイ装置25の表示領域に背景として表示される背景画像である。つまり、図2(a)の表示画面は、再生画像31と表示テキスト41とを、それぞれ表示画像51の上からオーバーレイ表示した画面である。

【0011】図2(b)において、再生画像31aは、記録装置22に記録された画像データによる第1の再生画像である。表示テキスト41aは、第1の再生画像31aの説明をするテキストデータをテキスト表示したものである。再生画像32は、記録装置22に記録された別の画像データによる第2の再生画像である。表示テキスト42は、第2の再生画像32の説明をするテキストデータをテキスト表示したものである。表示画像52は、ディスプレイ装置25の表示領域に背景として表示される背景画像である。つまり、図2(b)の表示画面は、第1の再生画像31aおよび第2の再生画像32と、表示テキスト41aおよび42とを、それぞれ表示画像52の上からオーバーレイ表示した画面である。

【0012】図2(a)の再生画像31と図2(b)の第1の再生画像31aとは、ともに同じ画像データファイルから再生される再生画像である。しかし、両者の表示サイズおよびディスプレイ装置25上における表示位置は、それぞれ異なって表示されている。一方、図2(a)の表示テキスト41と図2(b)の表示テキスト41aとは、ともに同じテキストデータをテキスト表示したものである。これら両者の表示サイズおよびディスプレイ装置25上における表示位置は、上述した再生画像と同様に、それぞれ異なって表示されている。再生画像および表示テキストの表示サイズと表示位置とは、後述するフォームデータファイルに記録されている表示形式に関する情報に基づいて、MPU21によって決定される。また、図2(a)の表示画像51、図2(b)の表示画像52としてそれぞれ用いられる背景画像も、フォームデータファイルに記録されている表示形式に関する情報に基づいて、MPU21によって決定される。

【0013】表示テキスト41、表示テキスト41a、

および表示テキスト42の表示に用いられるテキストデータは、それぞれメタデータファイルに記録されている。メタデータファイルは、画像データファイルに関する情報を記録するファイルであり、1つの画像データファイルに対して少なくとも1つ設けられる。また、メタデータファイルには、上述した表示形式に関する情報をどのフォームデータファイルから引用すればよいかの情報、すなわち、フォームデータファイルを特定するために必要な情報が記録されている。第一の実施の形態による電子アルバム装置は、再生画像をディスプレイ装置25に表示するために、画像データファイル、メタデータファイルおよびフォームデータファイルの少なくとも3種のファイルが必要とする。このうち、メタデータファイルとフォームデータファイルとを電子アルバム情報と呼ぶ。

【0014】MPU21は、電子スチルカメラ1からパソコン2に取り込んだ画像データを記録装置22の所定の記録領域に画像データファイルとして記録すると、記録した画像データファイルに対応してメタデータファイルを生成する。メタデータファイルは、画像データの中に含まれている撮影情報、すなわち、その画像データが登録された日時、画像データファイルの名称、ファイルサイズ、画像のタイトル、撮影者名、画像の説明文などの撮影情報などを抜き出して、1つのデータファイルとして生成される。生成されたメタデータファイルは、CD用ドライブ27aに装填されているCD27の所定の記録領域に記録される。

【0015】図3は、「334.xml」という名称のメタデータファイルに記録されているデータ例である。このデータは、XML(Extensible Markup Language)と呼ばれるコンテンツ用の記述言語で記述されている。XMLは、ネットワーク上でデータファイルを交換、もしくは配布する場合にデータを記述する汎用的なデータ記述言語である。XMLを用いた記述は通常のテキストで構成されるので、HTML(Hypertext Markup Language)と呼ばれるコンテンツ用の他の記述言語で記述されたデータに比べて理解しやすい。

【0016】図3において、行301は、引用するフォームデータファイルの名称が記述されている行である。図3の例では、「form2.xml」というフォームデータファイルの名称が記述されている。行302は、フォルダIDが記述されている行である。フォルダとは、記録装置22内の記録領域の呼称である。行303は、メタデータファイルの名称が記述されている行である。行304は、サムネイルファイルの名称が記述されている行である。ここで、サムネイルファイルとは、小さな再生画像を表示するために生成されるファイルサイズが小さな画像データファイルである。サムネイルファイルは、たとえば、元の画像データを所定の比率で間引き処理するリサイズ処理によって得られる。行305は、メタデータ

ファイルが格納されているフォルダの名称が記述されている行である。

【0017】行306は、画像データファイルが格納されているフォルダの名称が記述されている行である。行307は、画像データの登録日が記述されている行である。行308は、画像データの登録時刻が記述されている行である。行309は、画像データの更新日が記述されている行である。行310は、画像データの更新時刻が記述されている行である。行311は、画像データファイルの名称が記述されている行である。行312は、画像データファイルのサイズが記述されている行である。行313は、画像の横方向のサイズが記述されている行である。行314は、画像の縦方向のサイズが記述されている行である。行315は、画像(写真)のタイトルが記述されている行である。行316は、撮影者名が記述されている行である。行317は、画像データの発信地が記述されている行である。行318は、画像(写真)の番号が記述されている行である。行319は、画像(写真)の説明文が記述されている行である。

【0018】MPU21内の不図示のメモリには、フォームデータファイルがあらかじめ記録されている。フォームデータファイルは、画像データファイルによる再生画像、およびメタデータファイルによる表示テキストを、それぞれディスプレイ装置25に表示するために必要な表示形式の情報を記録するファイルである。表示形式の情報とは、表示画面上において、何を、どこに、どの大きさで表示するかを決定するために必要な情報である。図4～図6は、「form2.xml」という名称のフォームデータファイルに記述されているデータ例である。これらのデータは、XSL(Extensible Stylesheet Language)と呼ばれる書式記述言語で記述される。XSLは、XMLと同様にW3C(World Wide Web Consortium)で規定されるもので、XMLとの親和性が非常に高い。図4において、記述群411aには、画像データファイルの名称「334.JPG」を大きなフォントサイズで表示するように表示形式が記述されている。記述群400には、サムネイルファイル名「334.jpg」による再生画像の表示形式が記述されている。

【0019】記述群407には、画像データの登録日の表示形式が記述されている。記述群408には、画像データの登録時刻の表示形式が記述されている。記述群409には、画像データの更新日の表示形式が記述されている。記述群410には、画像データの更新時刻の表示形式が記述されている。

【0020】図5において、記述群411bには、画像データファイルの名称「334.JPG」の表示形式が記述されている。記述群404には、サムネイルファイルの名称「334.jpg」の表示形式が記述されている。記述群412には、画像データファイルのサイズの表示形式が記述されている。記述群413には、画像の横方向のサイ

ズの表示形式が記述されている。記述群414には、画像の縦方向のサイズの表示形式が記述されている。記述群402には、フォルダIDの表示形式が記述されている。記述群415には、画像(写真)のタイトルの表示形式が記述されている。記述群416には、撮影者名の表示形式が記述されている。記述群417には、画像データの発信地の表示形式が記述されている。記述群418には、画像(写真)の番号の表示形式が記述されている。図6において、記述群419には、画像(写真)の説明文の表示形式が記述されている。

【0021】図7は、上述した図4～図6のフォームデータファイルに記述された表示形式に基づいて、ディスプレイ装置25に表示される表示画面を表す図である。図7において、再生画像33は、フォームデータファイルの記述群400に記述された表示形式に基づく表示である。表示テキスト43は、フォームデータファイルの記述群402～419に記述された表示形式に基づく表示である。なお、図7の例では、背景画像の表示が省略されている。

【0022】以上説明したように、MPU21は、ファイル名「334.JPG」の画像データファイルに記録されている画像データによる画像を表示するとき、ファイル名「334.JPG」の画像データファイルに対応するファイル名「334.xml」のメタデータファイルに記述されているファイル名「form2.xml」のフォームデータファイルを引用する。そして、MPU21は、引用したフォームデータファイル「form2.xml」に記述されている表示形式に基づいて、画像データファイル「334.JPG」もしくはサムネイルファイル「334.jpg」による再生画像と、メタデータファイル「334.xml」に記述されている情報による表示テキストとを、図7のようにディスプレイ装置25に表示する。なお、フォームデータファイル「form2.xml」に記述されている表示形式が、再生画像および表示テキストのいずれか一方のみを表示するように記述されている場合は、表示形式にしたがって再生画像および表示テキストのいずれか一方をディスプレイ装置25に表示する。

【0023】図8、図9は、上述したフォームデータファイル「form2.xml」と別の「form.xml」という名称のフォームデータファイルに記述されているデータ例である。図8において、記述群800には、サムネイルファイル名「334.jpg」による複数の再生画像を背景画像として表示するように、表示形式が記述されている。記述群811aには、画像データファイルの名称「334.JPG」を大きなフォントサイズで表示するように表示形式が記述されている。

【0024】記述群807には、画像データの登録日と、画像データの登録時刻の表示形式とが記述されている。記述群809には、画像データの更新日と、画像データの更新時刻の表示形式とが記述されている。記述群

811bには、画像データファイルの名称「334.JPG」の表示形式が記述されている。記述群804には、サムネイルファイルの名称「334.jpg」の表示形式が記述されている。記述群812には、画像データファイルのサイズの表示形式が記述されている。記述群813には、画像の横方向のサイズの表示形式が記述されている。記述群814には、画像の縦方向のサイズの表示形式が記述されている。記述群802には、フォルダIDの表示形式が記述されている。

【0025】図9において、記述群815には、画像(写真)のタイトルの表示形式が記述されている。記述群816には、撮影者名の表示形式が記述されている。記述群817には、画像データの発信地の表示形式が記述されている。記述群818には、画像(写真)の番号の表示形式が記述されている。記述群819には、画像(写真)の説明文の表示形式が記述されている。

【0026】図10は、上述した図8、図9のフォームデータファイルに記述された表示形式に基づいて、ディスプレイ装置25に表示された表示画面を表す図である。図10において、表示テキスト43aは、フォームデータファイルの記述群802～819に記述された表示形式に基づく表示テキストである。表示画像53は、記述群800に記述された表示形式に基づく背景画像の表示である。なお、図10の表示を行うには、上述したメタデータファイル「334.xml」における行301(図3)において、引用するフォームデータファイルの名称を「form.xml」に変更しておく。

【0027】引用するフォームデータファイルの名称が「form.xml」に変更されると、MPU21は、ファイル名「334.JPG」の画像データファイルに対応するファイル名「334.xml」のメタデータファイルに記述されているファイル名「form.xml」のフォームデータファイルを引用する。そして、MPU21は、引用したフォームデータファイル「form.xml」に記述されている表示形式に基づいて、サムネイルファイル「334.jpg」による再生画像からなる背景画像53の上から、メタデータファイル「334.xml」に記述されている情報による表示テキスト43aをオーバーレイ表示させる。

【0028】上述した電子アルバム装置で行われる電子アルバム処理について、処理手順を表す図11を参照して説明する。図11において、電子アルバム装置のパソコン2で所定の電子アルバム用データファイル管理プログラムが起動されている状態で、電子スチルカメラ1とパソコン2とがIEEE-1394ケーブル3で接続されると、図11の処理が開始される。ステップS101において、パソコン2が写真受信処理を行う。パソコン2のMPU21が、画像データファイルを電子スチルカメラ1からパソコン2へ送出するように要求する。電子スチルカメラ1のMPU11は、画像データファイルを送出する要求を受けると、CFカード12内の該当する画像デ

ータファイルをパソコン2へ送る。パソコン2のMPU21は、受け取った画像データファイルを記録装置22の所定の記録領域に記録してステップS102へ進む。

【0029】ステップS102において、パソコン2で写真収集管理処理が行われる。収集管理処理は、記録装置22の所定の記録領域に記録された画像データファイルについて、記録装置22に設けられている複数の記録領域(フォルダ)に、画像データファイルを分類して整理する。この分類は、たとえば、写真の撮影者名や写真のタイトルなど、画像データファイルに関連する項目に応じて記録装置22に複数のフォルダを設け、電子スチルカメラ1から受け取った画像データファイルを関連するフォルダの中に記録するものである。複数のフォルダを記録装置22に生成する処理は、操作者からの操作入力によって行われる。操作者が生成するフォルダ名をパソコン2に入力することにより、記録装置22に新たなフォルダが生成される。MPU21は、画像データファイルの整理を終了するとステップS103へ進む。

【0030】ステップS103において、パソコン2で写真選択処理が行われる。写真選択処理は、アルバム処理を行う画像データファイル名を指定する処理である。操作者がパソコン2で画像データファイル名を選択することにより、アルバム処理を行う画像データファイル名が決定される。MPU21は、写真選択処理を終了するとステップS104へ進む。

【0031】ステップS104において、パソコン2でフォームデータ選択処理が行われる。フォームデータ選択処理は、フォームデータファイル名を指定する処理である。上述したように、MPU21内の不図示のメモリに記録されているフォームデータファイルを使用する場合は、フォームデータファイル名の指定を省略してもよい。第一の実施の形態では、複数のフォームデータファイルを有することが可能である。複数のフォームデータファイルを記録装置22に生成する処理は、操作者からの操作入力によって行われる。操作者は、たとえば、パソコン2にネットワークなどを介して接続されているWEBサーバから、コンテンツ提供者によって提供されているフォームデータファイルを記録装置22にダウンロードする。また、記録装置22に記録されている既存のフォームデータファイルの一部を編集して、新たなフォームデータファイルを記録装置22に記録する。フォームデータ選択処理は、このように生成された複数のフォームデータファイルの中から、電子アルバム処理に用いるフォームデータファイルを選択する。操作者がパソコン2でフォームデータファイル名を選択することにより、フォームデータファイル名が決定される。MPU21は、フォームデータ選択処理を終了するとステップS105へ進む。

【0032】ステップS105において、パソコン2でアルバム生成処理が行われる。アルバム生成処理は、ス

ステップS103で指定された画像データファイルに対応してメタデータファイルを生成する処理である。上述したように、メタデータファイルは、画像データの中に含まれている撮影情報を抜き出して1つのデータファイルにするものである。メタデータファイルには、選択されている画像データファイル名と、ステップS104で選択されたフォームデータファイル名も記述される。生成されたメタデータファイルは、たとえば、フォームデータファイルが記録されている記録装置22のフォルダに一旦記録される。MPU21は、アルバム生成処理が終了されるとステップS106へ進む。

【0033】ステップS106において、パソコン2でメディア書き込み処理が行われる。メディア書き込み処理は、たとえば、CD用ドライブ27aに装填されているCD27などの記録媒体に電子アルバム情報、すなわち、メタデータファイルとフォームデータファイルとを書き込む処理である。MPU21は、ステップS104で選択されたフォームデータファイルと、ステップS105で生成されたメタデータファイルとをCD27の所定の領域に記録する。MPU21は、表示メディア書き込み処理を終了すると図11の処理を終了する。

【0034】図11の処理によって生成された電子アルバム情報が記録されたCD27を用いれば、画像データファイルによる再生画像をディスプレイ装置25に表示させる電子アルバム動作を行うことができる。操作者がパソコン2のCD用ドライブ27aにCD27をセットして再生画像の表示を指示すると、MPU21が指定されているファイル名のメタデータファイルをCD27から読み込む。MPU21はさらに、メタデータファイルに記述されているファイル名のフォームデータファイルをCD27から読み込む。MPU21は、再生する画像データファイルを記録装置22の所定の記録領域から読み出し、フォームデータファイルに記述されている表示形式の情報に基づいて、表示回路24に表示指令を出力する。この結果、画像データファイルファイルによる再生画像と、メタデータファイルに記述されている表示テキストとがディスプレイ装置25に表示される。

【0035】以上説明した第一の実施の形態による電子アルバム装置によれば、次の作用効果が得られる。

(1) 画像データファイルによる再生画像、およびメタデータファイルによる表示テキストをディスプレイ装置25上のどこに、どの大きさで表示するかを決定するために必要な表示形式の情報を、フォームデータファイルとして画像データファイルおよびメタデータファイルと別に設けるようにした。したがって、表示形式、すなわち、表示レイアウトを変更する場合、画像データファイルおよびメタデータファイルに何ら変更を行うことなしに、フォームデータファイルのみを変更すればよい。また、フォームデータをXSLで記述するようにした結果、テキストエディタを用いて簡単に表示レイアウトを

変更することができるので、電子アルバムの使い勝手が向上する。

(2) 引用するフォームデータファイル名をメタデータの中に記述するようにしたので、複数のフォームデータファイルの中から任意のフォームデータファイルを指定することができる。したがって、フォームデータファイルに何ら変更を行うことなしに、再生画像の表示レイアウトを変更することができる。メタデータファイルごとに異なるフォームデータファイル名を記述するだけで、各再生画像をそれぞれ異なる表示レイアウトで表示することができる。この結果、画像データの再利用がしやすくなる。

【0036】—第二の実施の形態—

第一の実施の形態による電子アルバム装置では、ステップS104において、操作者がパソコン2にフォームデータファイル名を入力することにより、複数のフォームデータファイルの中から引用するフォームデータファイル名を指定するようにした。第二の実施の形態では、ステップS104が省略される。MPU21は、ステップS105でメタデータファイルを生成する際に、メタデータファイルに記述される内容を用いることによって、複数のフォームデータファイルの中から引用するフォームデータファイル名を選択する。MPU21がフォームデータファイルを選択するために用いる内容は、たとえば、画像(写真)のタイトル、画像データの登録日である。

【0037】画像のタイトルを用いる場合、MPU21は、メタデータファイルに記述される画像のタイトルがポートレート写真を表わすタイトルか否かを判定する。一般に、ポートレート写真の再生画像は、人物の表情がわかるように再生画像を大きく表示することが好ましい。そこで、再生画像を大きく表示するように表示形式を記述したフォームデータファイルを生成し、あらかじめ記録装置22に記録しておく。MPU21がメタデータファイルに記述される画像のタイトルを判定した結果、ポートレート写真のタイトルであると判定すると、記録装置22に記録されているポートレート写真用のフォームデータファイルを選び、選んだフォームデータファイルの名称をメタデータファイル内に記述する。

【0038】一方、画像データの登録日を用いる場合、MPU21は、メタデータファイルに記述される画像データの登録日から季節を判定する。たとえば、登録日が3月～5月であれば春、登録日が6月～8月であれば夏、登録日が9月～11月であれば秋、12月～2月であれば冬というように季節を判定する。MPU21は、判定した季節に応じて所定のフォームデータファイルを選ぶ。この場合には、各季節ごとに、たとえば、季節を代表する花の写真を背景画像にする表示形式を記述した複数のフォームデータファイルを生成し、あらかじめ記録装置22に記録しておく。

【0039】登録日が属する年代ごとに、フォームデータファイルを生成することもできる。たとえば、年代ごとに代表的なイベントの写真を背景画像にする表示形式を記述した複数のフォームデータファイルを生成し、あらかじめ記録装置22に記録しておく。MPU21は、メタデータファイルに記述される画像データの登録日が属する年代に対応するフォームデータファイルを選ぶ。

【0040】以上説明した第二の実施の形態による電子アルバム装置によれば、MPU21が、メタデータファイルに記述される内容に基づいて、あらかじめ生成された複数のフォームデータファイルの中から所定のフォームデータファイルを選ぶようにした。この結果、たとえば、画像(写真)にポートレート写真を表すタイトルを付けておくと、再生画像が大きく表示されるので人物の表情が見やすくなる。また、画像の登録日が属する年代のイベント写真を背景画像に用いるようにすれば、その時代を思い出すことができるから、より使いやすい電子アルバムが得られる。

【0041】MPU21が複数のフォームデータファイルの中からフォームデータファイルを選ぶとき、上述したメタデータファイルに記述される内容に関係なく選ぶようにしてもよい。この場合には、電子アルバムのプログラムが起動されるごとに、MPU21がランダムにフォームデータファイルを選んだり、操作者がパソコン2に入力するパスワードによって所定のフォームデータファイルが選ばれるようにすればよい。

【0042】—第三の実施の形態—

第三の実施の形態による電子アルバム装置は、ネットワーク環境で使用される。パソコン2がネットワークに接続され、フォームデータファイルがインターネット(もしくはイントラネット)上に配置されるサーバなどに格納される。この場合には、上述したステップS104において、操作者が、使用したいフォームデータファイルが格納されている場所を指定することによって、フォームデータファイルの選択が行われる。すなわち、操作者は、パソコン2に所望のフォームデータファイルが格納されている場所を示すURL(Uniform Resource Locator)を入力する。

【0043】第三の実施の形態におけるアルバム生成処理では、フォームデータファイルの名称の代わりに、指定されたフォームデータファイルのURLがメタデータファイルに記述される。図12は、URLが記述されたメタデータファイルのデータ例である。図12において、行121が、引用するフォームデータファイルのURLを記述した行である。パソコン2のMPU21は、このメタデータファイルによってフォームデータファイルを引用するとき、ネットワークを介してURLで指定されたWEBサーバからフォームデータファイルをパソコン2の記録装置22にダウンロードする。そして、ロードされたフォームデータファイルを、画像データファイ

ルによる再生画像の表示時に使用する。

【0044】以上説明した第三の実施の形態による電子アルバム装置によれば、MPU21が、フォームデータファイルのURLをメタデータファイルに記述するようにしたので、フォームデータファイルをパソコン2に適宜ダウンロードすることが可能になる。したがって、フォームデータファイルをURLで指定されたWEBサーバ上に格納しておくことにより、フォームデータファイルをWEBサーバ側で一元管理することが可能になる。この結果、①画像データを一定の表示レイアウトでディスプレイ装置25に表示させる場合や、②表示レイアウトを定期的に変更する場合において好都合となる。すなわち、①について、電子アルバム装置がネットワーク上に複数接続されている場合に、URLで指定されたWEBサーバから全ての電子アルバム装置に同一のフォームデータファイルがロードされる。また、②について、WEBサーバにおいてフォームデータファイルを変更するだけで、全ての電子アルバム装置に変更後のフォームデータファイルがロードされる。

【0045】一方、電子アルバム装置からロードするフォームデータファイルを選ぶこともできる。あらかじめ異なるフォームデータファイルを複数のURLに格納しておけば、電子アルバム装置がそれぞれURLを変更するだけで、各々の電子アルバム装置における表示レイアウトを変更することができる。この場合には、電子アルバム装置のアプリケーションプログラムが起動された日付や時刻によって、あらかじめ用意されているURLの中からアプリケーションプログラムが自動的にURLを選択するようにすることもできる。

【0046】以上の説明では、電子アルバム装置としてパソコン(PC)2を例にあげ、パソコン2に電子スチルカメラ1をIEEE-1394ケーブル3で接続したが、IEEE-1394ケーブル3の代わりにUSBなどの他のネットワークケーブル、あるいは、Bluetooth、IrDAなど無線により送受信を行うインターフェイス装置を用いて、電子スチルカメラ1とパソコン2とを接続するものでもよい。

【0047】また、電子スチルカメラ1とパソコン2とを接続する代わりに、パソコン2がCFカード12に記録されているデータを直接読込めるように、CFカード読取り装置をパソコン2内に備えたり、CFカード読取り装置をパソコン2に直接接続するようにしてもよい。この場合には、上述した図11で表されるプログラムは、CFカード12がCFカード読取り装置に装着されると起動する。

【0048】以上の説明では、電子スチルカメラ1で撮影された静止画像データを取り扱う電子アルバム装置について説明したが、動画データを取り扱う電子アルバム装置にも本発明を適用することができる。

【0049】また、上述したフォームデータファイルにおいて、音声データファイルを引用するように記述して

もよい。この場合には、フォームデータファイルに記述されている表示形式に基づいて再生画像をディスプレイ装置 25 に表示するとともに、引用される音声データファイルによるバックグラウンドミュージックや、再生画像を説明する音声情報を不図示の音声再生装置で再生することが可能になる。

【0050】以上の実施の形態では電子アルバム装置について説明したが、上述した電子アルバム処理をソフトウェアの形態で CD-ROM やフロッピーディスクなどの記録媒体に電子アルバム用プログラムとして格納し、この電子アルバム用プログラムをパソコンなどで読込んだ上で、電子カメラにより記録された画像データファイルをパソコンなどに取込む際に使用することもできる。

【0051】上述した電子アルバム用プログラムが記録された記録媒体から電子アルバム用プログラムをパソコンなどで読込む代わりに、インターネットなどの伝送媒体を利用して上述した電子アルバム用プログラムを伝送してもよい。この場合には、伝送された電子アルバム用プログラムをパソコンなどで読込んだ上で、上述のような画像データファイルの取込み処理をパソコンなどで行うようにする。

【0052】特許請求の範囲における各構成要素と、発明の実施の形態における各構成要素との対応について説明すると、画像データファイルが情報データファイルに、メタデータファイルが属性データファイルに、表示レイアウトが出力形式に、フォームデータファイルが出力形式データファイルに、フォームデータファイル名が特定に必要な情報に、ディスプレイ装置 25 への表示が出力に、フォームデータ選択処理 S104 が選択入力処理に、MPU 21 が出力形式データファイル記録手段および属性データファイル記録手段に、MPU 21 および表示回路 24 が出力手段に、それぞれ対応する。

【0053】

【発明の効果】以上詳細に説明したように本発明によれば、次のような効果を奏する。

(1) 請求項 1～7 に記載の発明によれば、情報データファイルの出力形式に関する情報を少なくとも 1 つの出力形式データファイルに記録し、出力形式データファイルの特定に必要な情報と、情報データファイルの内容に関する情報とを属性データファイルに記録するようにした。したがって、情報データファイルの出力形式が、情報データファイルおよび属性データファイルに無関係に、出力形式データファイルのみに基づいて決定される。また、複数の出力形式データファイルが記録されている場合に、属性データファイル内の出力形式データファイルの特定に必要な情報を変更するだけで、出力形式データファイルを変更することなしに出力形式を変更できる。この結果、従来に比べて出力形式の変更が容易となり、データファイル管理装置を扱いやすくなることができ

(2) 請求項 2 に記載の発明では、選択処理によって選択された 1 つの出力形式データファイルを特定するために必要な情報を、属性データファイルに記録するようにした。したがって、出力形式データファイルが選択されると、自動的に属性データファイルに記録特定に必要な情報が記録されるから、データファイル管理装置の使い勝手が向上する。

(3) とくに、請求項 3 に記載の発明では、上記(2)に加えて、情報データファイルの内容に関する情報に応じて、出力形式データファイルを選択するようにしたから、たとえば、情報データファイルがポートレート写真のデータである場合に、情報データファイルを大きく出力する出力形式を自動的に選択させることが可能になる。この結果、データファイル管理装置の使い勝手が向上する。

(4) とくに、請求項 4 に記載の発明では、上記(2)に加えて、選択入力によって出力形式データファイルを選択するようにしたから、操作者が複数の出力形式データファイルの中から任意の 1 つの出力形式を選ぶことが可能になる。この結果、データファイル管理装置の使い勝手が向上する。

【図面の簡単な説明】

【図 1】第一の実施の形態による電子アルバム装置の概要を表す図である。

【図 2】再生画像を表示中のディスプレイ装置の表示画面の例を表す図であり、(a)は 1 つの再生画像を表示した場合を表す図、(b)は 2 つの再生画像を表示した場合を表す図である。

【図 3】メタデータファイルに記録されているデータ例を説明する図である。

【図 4】フォームデータファイルに記録されているデータ例を説明する図である。

【図 5】フォームデータファイルに記録されているデータ例を説明する図である。

【図 6】フォームデータファイルに記録されているデータ例を説明する図である。

【図 7】図 4～図 6 のフォームデータファイルに記述された表示形式に基づいて、ディスプレイ装置に表示される表示画面を表す図である。

【図 8】フォームデータファイルに記録されているデータ例を説明する図である。

【図 9】フォームデータファイルに記録されているデータ例を説明する図である。

【図 10】図 8～図 9 のフォームデータファイルに記述された表示形式に基づいて、ディスプレイ装置に表示される表示画面を表す図である。

【図 11】電子アルバム処理の処理手順を表す図である。

【図 12】第三の実施の形態によるメタデータファイルのデータ例を説明する図である。

17

【符号の説明】

1…電子スチルカメラ、

2…パソコン、

3…ケーブル、

11, 21…MP

U、

12…CFカード、

12a…CFカー

ド用スロット、

*

* 13, 23…インターフェイス回路、

22…記録装置、

25…ディスプレイ装置、

ブル、

27…CD、

ライブ

18

14…撮像素子、

24…表示回路、

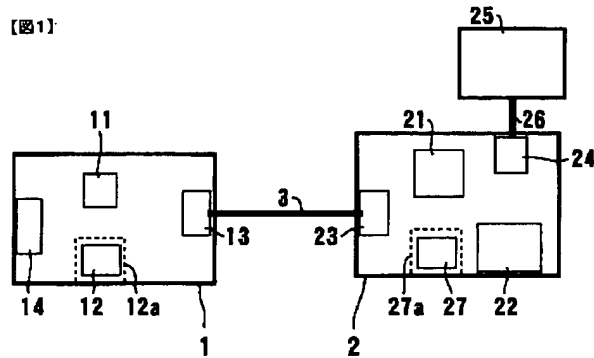
26…ビデオケー

ブル、

27a…CD用ド

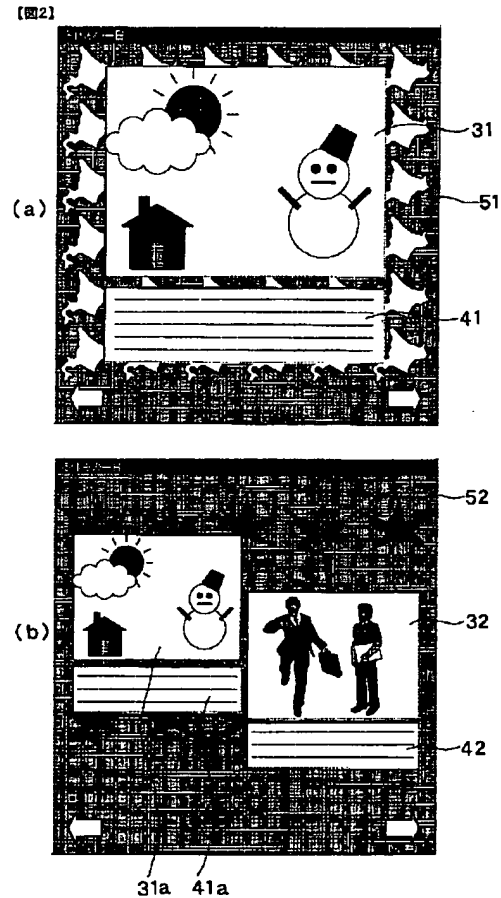
ライブ

【図1】



- | | |
|-----------------|----------------|
| 1: 電子スチルカメラ | 21: MPU |
| 2: パソコン | 22: 記録装置 |
| 3: ケーブル | 23: インターフェイス回路 |
| 11: MPU | 24: 表示回路 |
| 12: CFカード | 26: ディスプレイ装置 |
| 12a: CFカード用スロット | 28: ケーブル |
| 13: インターフェイス回路 | 27: CD |
| 14: 撮像素子 | 27a: CD用ドライブ |

【図2】



【図12】

【図12】

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl"
href="http://www.nikon.co.jp/test/samples/form.xsl"?>~121
```

```
<attr>
  <attr_filename>334.xml</attr_filename>
  <thumbnail_file>334.jpg</thumbnail_file>
  <window_title></window_title>
  <insert_date>2000/01/20</insert_date>
  ⋮
```

【図3】

【図3】

```

<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="form2.xsl"?> ~ 301

<attr>
  <folder_id>338</folder_id> ~ 302
  <attr_filename>334.xml</attr_filename> ~ 303
  <thumbnail_file>334.jpg</thumbnail_file> ~ 304
  <attr_folder>../ATTR/</attr_folder> ~ 305
  <thumb_folder>../</thumb_folder>
  <obj_folder>../IMAGE/</obj_folder> ~ 306

  <window_title>サンプルXML</window_title>

  <insert_date>2000/01/20</insert_date> ~ 307
  <insert_time>11:53:35</insert_time> ~ 308
  <last_mod_date>2000/01/20</last_mod_date> ~ 309
  <last_mod_time>11:56:32</last_mod_time> ~ 310
  <obj_filename>334.JPG</obj_filename> ~ 311

  <file_size>332934</file_size> ~ 312
  <image_width>1280</image_width> ~ 313
  <image_height>1000</image_height> ~ 314
  <title_string>これはタイトルです。</title_string> ~ 315
  <byline>角田</byline> ~ 316
  <city>東京都品川区西大井</city> ~ 317
  <reference>001</reference> ~ 318
  <caption>これはキャプションです。</caption> ~ 319

</attr>

```

【図6】

【図6】

```

<TR><TD>キャプション</TD>
  <TD><INPUT type="text" NAME="caption" SIZE="30">
    <xsl:attribute name="VALUE">
      <xsl:value-of select="attr/caption"/></xsl:attribute></INPUT>
    </TD></TR>
</TABLE>
<BR/>
<BR/>
<INPUT TYPE="submit" value=" 更新 " />

</CENTER>
</BODY>
</html>

</xsl:template>
</xsl:stylesheet>

```

} 419

【図4】

【図4】

```

<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<xsl:stylesheet
xmlns:xsl="http://www.w3.org/TR/WD-xsl"
xmlns="http://www.w3.org/Profiles/XHTML-transitional">

<xsl:template match="/">
<html lang="ja">
<head>
  <META http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=x-sjis"/>
  <META name="GENERATOR" content="Nikon PC-Archive Version X.X.XXX"/>
  <TITLE>属性情報 - <xsl:value-of select="attr/attr_filename"/></TITLE>
</head>

<BODY bgcolor="#F0F8FF" bgproperties="fixed">
  <CENTER>
    <TABLE bgcolor="#F0F8FF" border="0" style="margin-top:20">
      <TH colspan="2" align="center" valign="middle"><FONT size="6">
        <xsl:value-of select="attr/obj_filename"/></FONT></TH>
      <IMG align="center" height="200" border="0">
        <xsl:attribute name="src">
          <xsl:value-of select="attr/thumb_folder"/>
          <xsl:value-of select="attr/thumbnail_file"/>
        </xsl:attribute>
        <xsl:attribute name="alt">
          <xsl:value-of select="attr/thumb_folder"/>
          <xsl:value-of select="attr/thumbnail_file"/>
        </xsl:attribute>
      </IMG>

      <TR><TD>画像の登録日時</TD>
        <TD><INPUT TYPE="text" NAME="insert_dateM" SIZE="12">
          <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/insert_date"/></xsl:attribute></INPUT>
          <INPUT TYPE="text" NAME="insert_time" SIZE="10">
            <xsl:attribute name="VALUE">
              <xsl:value-of select="attr/insert_time"/></xsl:attribute></INPUT>
          </TD></TR>
      <TR><TD>画像の更新日時</TD>
        <TD><INPUT TYPE="text" NAME="last_mod_date" SIZE="12">
          <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/last_mod_date"/></xsl:attribute></INPUT>
          <INPUT TYPE="text" NAME="last_mod_time" SIZE="10">
            <xsl:attribute name="VALUE">
              <xsl:value-of select="attr/last_mod_time"/></xsl:attribute></INPUT>
          </TD></TR>
      <TR><TD>ファイル名</TD>

```

} 411a
 } 400
 } 407
 } 408
 } 409
 } 410

【図5】

【図5】

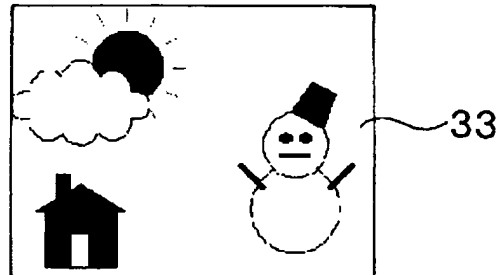
```

<TR><TD>ファイル名</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/obj_filename"/></TD></TR>
<TR><TD>ファイル名(サムネイル)</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/thumbnail_file"/></TD></TR>
<TR><TD>ファイルサイズ</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/file_size"/></TD></TR>
<TR><TD>画像の幅</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/image_width"/></TD></TR>
<TR><TD>画像の高さ</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/image_height"/></TD></TR>
<TR><TD>フォルダID</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/folder_id"/></TD></TR>
<TR><TD>モデルバージョン</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/model_version"/></TD></TR>
<TR><TD>ファイルフォーマット</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/file_format"/></TD></TR>
<TR><TD>ファイルフォーマットバージョン</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/file_format_version"/></TD></TR>
<TR><TD>レコードバージョン</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/record_version"/></TD></TR>
<TR><TD>タイトル</TD>
    <TD><xsl:value-of select="attr/title_string"/></TD></TR>
<TR><TD ROWSPAN="1">撮影者</TD>
    <TD><INPUT TYPE="text" NAME="byline" SIZE="30">
        <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/byline"/></xsl:attribute></INPUT>
    </TD></TR>
<TR><TD ROWSPAN="1">撮影者の肩書き</TD>
    <TD><INPUT TYPE="text" NAME="byline_title" SIZE="30">
        <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/byline_title"/></xsl:attribute></INPUT>
    </TD></TR>
<TR><TD>発信地</TD>
    <TD><INPUT TYPE="text" NAME="city" SIZE="30">
        <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/city"/></xsl:attribute></INPUT>
    </TD></TR>
<TR><TD>国名</TD>
    <TD><INPUT TYPE="text" NAME="country" SIZE="30">
        <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/country"/></xsl:attribute></INPUT>
    </TD></TR>
<TR><TD>写真番号</TD>
    <TD><INPUT TYPE="text" NAME="reference" SIZE="30">
        <xsl:attribute name="VALUE">
            <xsl:value-of select="attr/reference"/></xsl:attribute></INPUT>
    </TD></TR>

```

【図7】

【図7】

**334.JPG**

画像の登録日時	2000/01/20	11:53:35
画像の更新日時	2000/01/20	11:56:32
ファイル名	334.JPG	
ファイル名(サムネイル)	334.jpg	
ファイルサイズ	332934	
画像の幅	1280	
画像の高さ	1000	
フォルダID	338	
モデルバージョン	0	
ファイルフォーマット	0	
ファイルフォーマットバージョン	0	
レコードバージョン	0	
タイトル	これはタイトルです。	
撮影者	角田	
撮影者の肩書き		
発信地	東京都品川区西大井	
国名	日本	
写真番号	001	
キャプション	これはキャプションです。	

43



【図8】

【図8】

```

<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<xsl:stylesheet
  xmlns:xsl="http://www.w3.org/TR/WD-xsl"
  xmlns="http://www.w3.org/Profiles/XHTML-transitional">

  <xsl:template match="/">
    <html lang="ja">
    <head>
      <META http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=x-sjis"/>
      <META name="GENERATOR" content="Nikon PC-Archive Version X.XXXX"/>
      <TITLE>属性情報 - <xsl:value-of select="attr/attr_filename"/></TITLE>
    </head>

    <BODY bgcolor="#F0F8FF" bgproperties="fixed">
      <xsl:attribute name="background">
        <xsl:value-of select="attr/thumb_folder"/>
        <xsl:value-of select="attr/thumbnail_file"/>
      </xsl:attribute>
    </BODY>

    <CENTER>
      <TABLE bgcolor="#F0F8FF" border="0" style="margin-top:20">
        <TH colspan="2" align="center" valign="middle"><FONT size="6">
          <xsl:value-of select="attr/obj_filename"/></FONT></TH>
        <TR><TD>画像の登録日時</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/insert_date"/> <xsl:value-of select="attr/insert_time"/></TD></TR>
        <TR><TD>画像の更新日時</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/last_mod_date"/> <xsl:value-of select="attr/last_mod_time"/></TD></TR>
        <TR><TD>ファイル名</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/obj_filename"/></TD></TR>
        <TR><TD>ファイル名(サムネイル)</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/thumbnail_file"/></TD></TR>
        <TR><TD>ファイルサイズ</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/file_size"/></TD></TR>
        <TR><TD>画像の幅</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/image_width"/></TD></TR>
        <TR><TD>画像の高さ</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/image_height"/></TD></TR>
        <TR><TD>フォルダID</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/folder_id"/></TD></TR>
        <TR><TD>モデルバージョン</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/model_version"/></TD></TR>
        <TR><TD>ファイルフォーマット</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/file_format"/></TD></TR>
        <TR><TD>ファイルフォーマットバージョン</TD>
          <TD><xsl:value-of select="attr/file_format_version"/></TD></TR>
        <TR><TD>レコードバージョン</TD>

```


【図9】

【図9】

```

      <TD><xsl:value-of select="attr/record_version"/></TD></TR>
<TR><TD>タイトル</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/title_string"/></TD></TR> } 815
<TR><TD ROWSPAN="1">撮影者</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/byline"/></TD></TR> } 816
<TR><TD ROWSPAN="1">撮影者の肩書き</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/byline_title"/></TD></TR>
<TR><TD>発信地</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/city"/></TD></TR> } 817
<TR><TD>国名</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/country"/></TD></TR>
<TR><TD>写真番号</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/reference"/></TD></TR> } 818
<TR><TD>キャプション</TD>
      <TD><xsl:value-of select="attr/caption"/></TD></TR> } 819

</TABLE>
<BR/>
<BR/>
</CENTER>
</BODY>
</html>

</xsl:template>
</xsl:stylesheet>

```

【図10】

【図10】



【図11】

【図11】

